



= フレンドシップ・トレイン『ひまわり号』 =

ボランティア募集!

…たくさんの感動と人の優しさにつつまれて…

(参加費 大人 3,100円 学生 2,600円)

車いす用のトイレがない、階段が多いなどの理由で列車の旅をあきらめていた、障害をもつ人たちの「せめて一度、列車に乗って旅をしたい」という切実な願いの実現をめざして、1985年(昭和60年)以来毎年、JRの列車を利用して『ひまわり号』という楽しい列車の旅を行っています。

昨今の感染症蔓延時期により実施が出来ませんでした。活動40年目の今年、5年ぶりの「ひまわり号」を運行することとなりました。感染症蔓延の前のような大きな「ひまわり号」の実施はできませんが、現在のスタイルにあった「ひまわり号」の列車の旅を企画したいと実行委員会で鋭意準備中です。

そんな5年ぶりに開催する「ひまわり号」に皆さんも参加しませんか?



ボランティアの主な役割内容

直接介助ボランティア:

車いすの介助などをしながら障害をおもちの方と1日一緒に行動。

行動担当: 列車やバスの乗降、階段や坂道の移動介助を専門に行う。

器材担当: 仮設トイレの器材の運搬や設置等。
など...

ひまわり号を走らせる札幌実行委員会 公式Instagram 絶賛配信中!!



今回の小樽の旅の様子やひまわり号の様々な様子を随時更新しています。ぜひフォローよろしくお願いします!!